到つて始めて首のすげ替能まで追ひつめられるになが、到底まぬがれぬ狀

の支出

額は六十三萬圓であ

小名濱商港に對する四年度

越鐵をかぢつたといふこ

透訊日本

Ø

當然の事とあり縣當局悲観

四年度一萬五千八百三十圓

社 證 きでないといふことであ内閣として責任を負ふべ してゐる。 年

政界の頭株

スラリ

居並
る市
ブ

谷の昨今

次して笑ひ

事じやな

時夕食、四日に一度の入 と云ふ嚴重なる規則的生

して

る

3者は佐竹

運動正午晝食午後

で O)

その

#

議員と

17.3

0 利

17 とか

章と

To

やうと

で正原

床八時朝食、それから三

る所なく

降旗元太郎な人

物の集つたことも

は歳の近の疑獄事件で收容されて

宗教書類を讀んでゐる刑務

過ごしてゐるが、大部分 を送りその間は多く讀書

憲三の

日頃保釋出所を許されるで と 式通知を發しついあるので を 計解所で正月を送ら の に 義員關係者同樣二十四、五 の に 表のに 義員關係者同樣二十四、五 の に 表して る に 。 の に 表して る に 。 の に 表して る に 。 と の に まで に 。 と の に まで と 。 の で あ ら 。 の で る で あ ら 。 の で る で あ ら 。 の で る で あ ら 。 の で る で あ ら 。 の で る で あ ら 。 の で る で あ ら 。 の で る で あ ら 。 の で る で あ ら 。 の で る で あ ら 。 の で る で あ ら 。

阪旗元

十指に餘り其處へ又降旗のらずとあり、

十錢といふ上辨堂、それば

關係者にして未决拘留で收

かりでも大した額に上つて

容

r‡1

0

\$

0

1-

對

しては豫審

あらうと

太田等々々

庭ばかりはこの際不景氣知

知會日には登院すべき資格を 人 がは死に角として一應素會關 は死に角として一應素會關 は

前記名士連の

持つてゐる

ので司法省では

此

の点を特に考慮して議員

の行為を極端に排撃して 物入りで看板としたがそ濱口内閣が十大政策を鳴 中でも政友會のある種 きでないとい

現內閣 飛び火するに到った。 古言の通りに民政黨へも どして、 を摘發していちめた結果 ると無理押しに疑獄事件 利權獵りが奇怪千万であ やうどしたが、 が尤もらしい姿で現は た政治の公明といふ政策 全民衆の前に の一員小橋文相が 窮鼠猫をかむの たたきつけ 政友會の 110

殊に民政黨の長老降旗君 資格なきが如く、 然として興論が決せら が收監さるるに到つて俄 るの愚をわらふ者である が政友會の非行を審判す 盗人が盗人を審判するの るの資格なきものである が、國政の樞機に参與す ことに依つて既に現内閣 るならば、この一言ある 民政黨

裁すべきであるよ。 得るであらう 明を全民衆に かっ

や、現内閣の健全を誇りを送つてゐる人々の何んと|外須美、金森、 日君、尚果して政治の公民政黨の將星地に墜て濱 刊休無中日町石登行石線 勝所指之一行石號所不可以上 東京市山東町山東町山東市山東東山東山東北東町山縣 季斯塔堡 大呼し得る 多いことよ難居獨房合せて |云ふのに此處で刑務所生活| もザット小川、天岡、佐作| 所附近 | 三軒の差入屋、此 暮、やがて森を迎へやうとある頭株の所を算へて見て へた市ケ谷刑務所世 氏の収容で又一枚新額を加谷始まつて以來のことで最

慮すべきであるo

まぬがれて耻なきの徒が 静かに國家國民の前に考 民政黨の將星にして罪を 於ては斷乎として自決自 民政黨内閣である限りに 力限度を増加して押すな 力限度を増加して押すな「ケ谷刑務所、全く笑へない|十錢といふ上辨裳、それ以一千五百二十名千名の收容|名が加はつて名士揃ひの市|辨當はいづれも||日三圓||

の大盛呪加ふるに著名事實である、是等の人々も

擴大委員會 民黨 0

人名簿には

縣では同寄附を受けないで る筈 决定尚同氏等は七日上京す の協議をなしたが左の如く 代議員會に出席の人員選定 部に擴大委員會を開き全國 **社會民衆黨石城支部では六** 午後六時から平町南町支 昨夜支部に開催

|つたが緊縮豫算の結果五萬| く同意する旨淺野氏に回答 は一層困るので六日止むな 本廣吉、 IE 吉田芳枝、 飯島定夫、 菊地高位、 43 野 根

憤慨し登録請求の訴へ 伊藤兼る 選擧權がなく故にこの請求になつてゐるので平町には に對する判决が 原告の理由 名義は

張と云ふ事

出額は縣及び國庫の支出と春の飯野村議改選に見事當決し伊藤氏は縣參に訴願し をたゞした處右五万圓の支石城飯野村伊藤兼吉氏は今の理由で滿場一致之れを否選擧權がない事となり、 極めて興味ある問題 を與へられたので伊藤氏は たが之れ又當選無効の裁决かに選擧權を失ふと云ふ珍|十數名が乘り組みマグロ漁決し伊藤氏は縣參に訴願し|つて村議に當選した者が俄|有のマグロ船功喜丸に漁夫| と言渡さるれば飯野村にも 從

相立たず・」

遭難所救助

小名濱の漁船が

金華山

のみが、

政治の公明を全

今回更に内務省につき意響 く縣に通知して來てゐたが

然るに政策といふ表看板

はないかの

襲に二万三千圓を寄附すべ

政治は國民の仰ぐ最高の

のも此の比例によつて寄附

つぎ五ケ年繼續で支出のも

するのが當然であるとなし

することは果して民政意 金の重きに座すると豪語 へをやつて、現内閣が千

圓に威額されたので

に政治的公徳心ありやな

選野の

寄附二十萬圓

やを疑ふものである。

道德であらねばならぬで

民衆に公約しておきなが

疑獄のある種の行為が

あるから更に之を

後野の寄附を合したもので選したが當時同村々會は伊

一万五千八百らず、後つて生活の本據も

藤氏は飯野村に居住してお

當村にないから

三十圓だけ寄附する事に

いと縣に交渉し

て

72

當選は

無効であると

飯野村では

味あ

る問題と見られてゐる

不能に陷つてゐたのを同

H

國の師表たるべき文相

たるの醜態ぞ。

不當であるとて行政裁判所 問題を惹き起す事となるの 或行に就て與 の爲め去る五日午前六時頃 和歌山縣櫛本町中吉太郎所 宮城縣金華山沖合を航行中

● ● ●間 | 時卒十受

二一間業日驗圓時貸半間準

フト練十毎月オド習一月

驗前

院議員並に町村會議員選舉九月十五日現在による衆議 今日盛大に 0

直ち

を救助している。

れの破職師前科九犯士に捕はれた石川郡母畑一老破職師送局

 \triangle

12

彰方を

なつた

ので今七

今七日

身柄を檢

送

縣 直 ち

が平署では大の無事小名濱波

港迄曳り

だ 報 音 生 相 で の 松 れ に

松(七〇

1:

紙大畑

如く引續き餘罪

罪狀明白・就ては本知

調 Ł

として六日中支部に名簿登 之れを顧みぬ為め遂に同氏 資格…きものとして登録せ| 中消防組主催の平警察署移 ずにゐたのを縱覽した伊藤鷹式は七日午前十一時から 錄の請求訴訟を提起した處 は平町山野邊辯護士を代理 |も役場側では言を左右にし||其の他有志約三百名出席定 氏が發見、 ゐるものゝ が伊藤氏は平に居住はして して登録の請求をなしたる 前記の 直ちに役場に對 關係から依 頭總代祝辞があつて閉式正 井平署長の告解、會計の報 其の他來賓の祝解、消防組 告、町村長代表伏見平町長 刻井上平組頭式解を述べ荒 平署會議室に於て學された が同署管内町村長消防組頭 から聚樂館に於て祝賀會 六日 する T yると共に船体に綱を 対由之助所有磐盛丸が 中時四時頃石城郡小々

を催しが祝賀會餘興として 火防宣傳活動寫眞を催した

な率身校でぞて 授業料ない。 を爲せ 持のん 定青が 在者り廉 0

羀 木四の番 町軒四町平縣島福

次及 第び 進入呈學 す案 歡時 間 迎貨

込則

魔の像塔の祈禱の室の壁の ににばんやり、現はれて居

都の景色がその沙ばくの字

にばんやりと映るるの

けんがため、戌亥の方この|てその邊の空氣の不思議な

る昨用にて、

はるかり

居つた、これぞその昔、

見ると、

何んにもない、

見える、嬉しやと近づいて

大家高樓、瓦を並べた都が

の像がしよんぼりと立つで ろしとも言はん方なき魔神 が陰々たと殺氣の立ち昇る一都を見たいと望んじ

わる時

御氣けのことは御注意願共濟病院は皆さんの病院

の病院であります

(共濟病院內

小ます

本もない草もないた にあきはて、一日も速かに

其處に果して一個の恐|不意に思ひがけなき所に、

途に達した所とはその山の 門の様な淋しき所を過ぎて

爺王がもろ/

の怨靈を退

無樓一名を空中樓閣といつ

◎ 看 電話六四

護

番 町

涛

院

處より山

道は餘程險しく、

たる沙ばくを放するラクダ どかアフリガとかの廣ばく

に乗つた商人の群が、幾日

もくも草もなく。

木もな

水もなく物淋しい砂原

劒の樣な岩石をふみ、胎内

ちに山に登りかけたが、

あらう。

告此の山で何國か

のは、

思ふにその山の名で

三字の彫りつけられてある

生したるその

面に女王山さ

つて物凄いばかり、

青苔の

方黑面島の塔の空に現はれ だるかなる天の彼

耳

鼻咽喉科

士 士

俊

醫學博 醫學 病共

院濟

如何にしてはるかなる海を

此の山の中腹の魔神の像が

物凄かつたよ、

さるにても

山の麓には一面の石碑があ

白雲山

頂をか

专

めて居る、

見上げると山は餘程高く。

麓とおぼしき荒野に來た、

の様な所を過ぎ道の大約年 潜り小さき丘を越へ、

里も來た頃、

遂にその山の

しく話すには及ぶまい、 影を眺めた君にはくごり

更ながら身の毛のよだつ程

この山に

か、

何かの因縁

があるい

ゐると私は答へて、

『未だ見た事はない

が聞い

母を知つてゐるか」

知つて

 \mathbf{X}

光

線

科

醫學博士

波

醫學博士 醫學博士 醫學博士

四

林

平夫藏造睦藏睦次介茂助郎

『君よ、君は蜃氣樓とい

内

たと

カコ

又は無情を感じて 隱れた女王がある

であらうと考へつうも僕は

の急くまっその石碑の面

べつしたばかりで、

に書いてあるが、

アラビヤ

に事があるよく物の本など

衛生試驗所

醫學博 技

師

劑

士師

吉小中

本能西藤

孝英林慶

士

の女王か墓なき最後を遂げ

は急に私の面を眺め君よと言ひかけて長岡探偵

魔像を見上げ見おろしたが

外產

人 科科

醫

學

士

家

憲

波重

婦

醫學博士

枝

氏松渡井

るのかと僕はそゞろにいぶ

かり乍ら、

眼をあげてその

する

ど潜つては潜り、

潜つては

に物凄い有様であつたかは その如何に恐るべく、

空中にその魔像の幻

像となつて居

である、

如何

塔 H

氏

(四)

獨乙フン

ケル

會社

梅毒

と贈還を

ます 平 =

H 電話 + 九 九 院

第二、 尚蓄音器の修繕は 一本の針で高音低音自由 一本の針で五回も使用出來ます 製特用蓄音器、

五十錢

獨逸のべ

ルツ博士の發見

小學生用

中學生用

平二 電

切らず ・注射せず・・・治

す

8圓50錢ョリ

11圓00錢ョリ

なかや洋服店

203

御電話十九番へお掛け下されば早速お伺び致し 是非一度このピアノ印針を御試用願ひます 舶來品として價格の安いこと 良く四早く (二百本入)

偉効を味はれよ悩み苦しむ人々と

根切德用廿圓、試用二圓、輕症用三圓、重症用五圓、

速刻服用して其

學生外套特賣

◇當店特製の生地裁縫共に申分ない品です

4 町五丁目

地方一手特約店 邊 횇 局

株式 債券 現物賣買

摥 株 式 居

田町 電四六五

店 主 四 鄍

外用

時計 0 御 用

時計。眼鏡。蓄音機。貴金屬 ピクターレコード特約店

脳島縣平驛前(新道)

は 直 線に

ダイヤ堂 確實…迅速…親切…廉價

電話(呼)八〇五番

家 洲河

消力 チの妙葉

平町南町火の見下 舖

傳

週间分金二圓七十錢 御申込次第密送す 二週间電五圓 二週间電七

肺、ロクマク、腹膜炎、リウマチス、神經痛治療藥 現代醫藥界の驚異 飲まずに治るコリサ浸透療法

定價/金四拾五錢、金九拾錢 送料(海外四五錢 醫學博士…內野先生實驗 醫師…吉松先生發見 □論より證據百聞一見に不如

丁目 屋 舖

特約店人 電話六四二番

回實感希望者は郵券廿錢封入左記本舖へ申込あれ 試用樂を浸透療法の小冊子を郵送す 大阪市此花區吉野町一丁目 吉松醫院製劑部